

令和3年度 第3回 親子環境教室（川の生きもの観察会）を開催しました！

- 1 日 時 令和3年8月7日（土） 10：30～12：00
- 2 場 所 神浦川（神浦向町）
- 3 目 的 親子環境教室は、平成7年度から小中学生とその保護者を対象に開催しています。五感を通じて生態系や人と自然とのつながりについて学び、自然環境への理解を深めることで環境保全への意識や行動を高めてもらうためのものです。
- 4 参加者 87名（小・中学生とその保護者）
- 5 イベント中に見られた生きものたち
- 魚類；カワムツ、スミウキゴリ、ゴクラクハゼシマヨシノボリ、ヌマチチブなど
 - 甲殻類；ミゾレヌマエビ、ヒメヌマエビ、ミナミテナガエビ、ヒラテナガエビ、サワガニ、モクズガニ、クロベンケイガニなど
 - 貝類；カワニナ、イシマキガイなど
 - 昆虫類；コヤマトンボ（ヤゴ）、ハグロトンボ（成虫）、ウスバキトンボ（成虫）、シロタニガワカゲロウ（幼虫）、コガタシマトビケラ属（幼虫）、クロスジヘビトンボ類（幼虫）、ヘビトンボ（幼虫）、アメンボなど

6 内容

今回は、今年度の親子環境教室のうち最後に開催されるメニューで、川の生きもの観察をテーマとしております。

まず、神浦川での生きもの観察と採取を行いました。参加者の皆さんは講師の先生に教わりながら、生きもの採取を行っていました。

最後には講師の先生によるまとめを行っていただき、見つけた生きもの同定や、川と海がつながっていることによる生物多様性のことなどの解説をしていただきました。

7 まとめ

当日は晴天にも恵まれ、87名とたくさんの参加者の皆様に参加をしていただきました。はじめに、講師の先生より生き物を捕まえるための網の使い方を教えていただき、観察会を開始しました。自由採集中には、採集した生きものを先生のもとへと持っていき、生き物の名前や生態について尋ねる参加者の皆さんの姿が多くみられました。

今回の観察会を通じて、自然環境とふれあうとともに、生きもの生態や名前など長崎市の豊かな自然を実際に生きものに触れることで学ぶことができた1日になったかと思います。

参加者の皆さんからも、「捕まえた生き物を家で飼って育てたい」「楽しかった」という声をたくさんいただくことができました。

